



# 2021年2月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
 東京税関羽田税関支署


## 羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で12ヵ月連続減、積込量は27ヵ月連続減、取卸量は12ヵ月連続減

### 概要

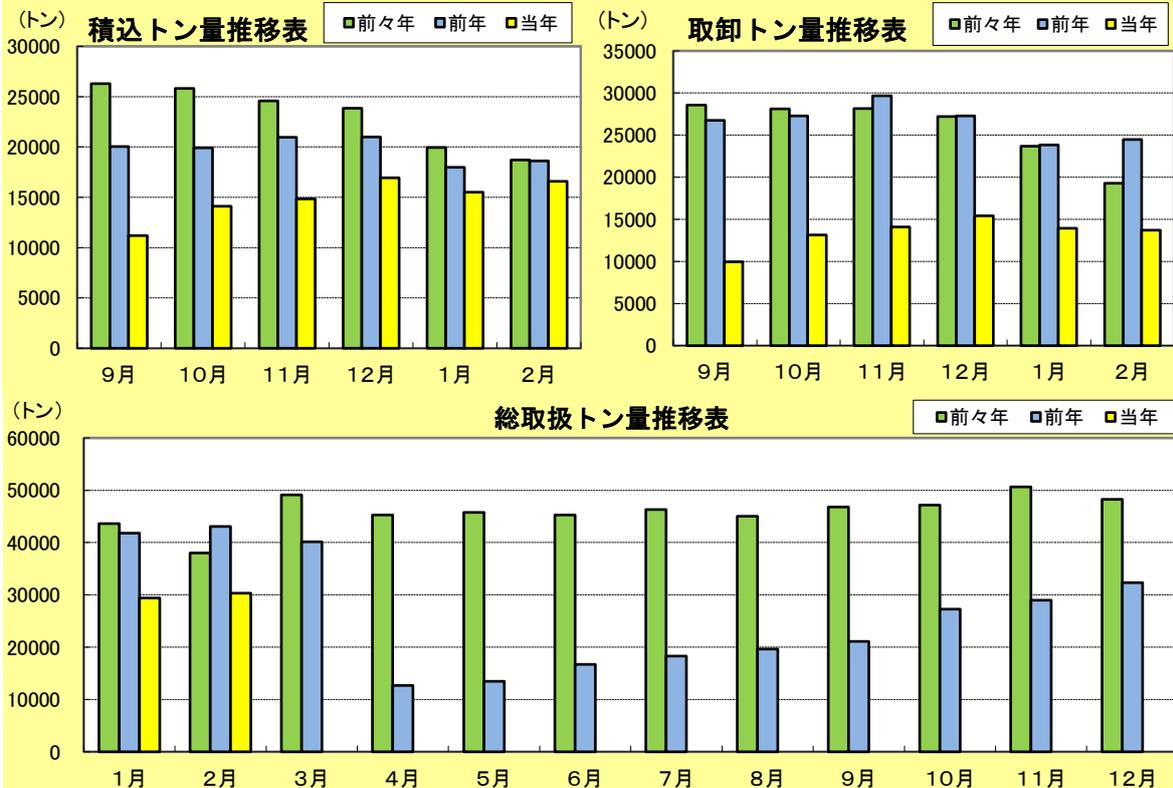
2021年2月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 30,300トン(前年同月比 29.7%減)

積込量 16,581トン(同 10.9%減)

取卸量 13,719トン(同 44.0%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が12ヵ月連続、積込量は27ヵ月連続、取卸量は12ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 790トン(前年同月比 32.5%減、シェア 8.7%)

その他地域通関 8,261トン(同 14.3%減、同 91.3%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は12カ月連続、その他地域通関は26カ月連続でマイナスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 3,943トン(前年同月比 46.1%減、シェア 47.5%)

その他地域通関 4,366トン(同 39.6%減、同 52.5%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、12カ月連続でマイナスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 7,530トン(前年同月比 3.3%減)

取卸量 5,410トン(同 45.6%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに12カ月連続でマイナスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年2月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 729トン(前年同月比 29.0%減、シェア 18.5%)

ドライ貨物 3,214トン(同 48.9%減、同 81.5%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物38.1%(同64.4%増)、果物6.3%(同64.7%減)、野菜等38.8%(同40.7%減)、植物(切花等)7.2%(同54.3%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年2月			2020年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	3,943	53.9%	100.0%	7,319	115.0%	100.0%
生鮮	729	71.0%	18.5%	1,027	80.0%	14.0%
ドライ	3,214	51.1%	81.5%	6,292	123.9%	86.0%